

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
I-1-①	家庭児童相談室	子育てに関する相談120件、児童虐待に関する通報26件あった。	146件	児童福祉課
	子育てゆとり創造センター事業	地域の保育園を活用した体験保育「らんらん」、子育てサークルを育成するサポート講座、ちびっこフェスティバル等を開催した。	52回 延べ1,233人	児童福祉課
	子育て学習センター事業	子育て支援センターにてグループ活動を行い、各機関とも連携をとりながら講演会、絵本の読み聞かせ、作って遊ぼう(製作)講座、子育てセミナー講座、三世代交流事業等を実施した。	52回 1,614人	生涯学習課
	スクールカウンセラーの配置	小学校に配置し、相談に応じた。	相談件数 164件	学校教育課
	適応指導教室の充実	不登校生の自立心や社会性を育て、学校復帰を支援した。	相談件数 187件	学校教育課
	少年相談	広報「たかさご」に相談案内を掲載するなど相談業務の周知、充実を図り、相談者への的確な指導・助言に努めた。	24件	青少年補導センター
	教育110番事業	児童生徒の様々な問題についての電話相談に応じた。	相談件数 97件	学校教育課
I-1-②	子育て支援ネットワークづくり	地域の保育園、公民館、子育て支援センターを活用して、手遊び、お話し会、人形劇等を実施してサークルづくりを支援した。	34グループ	児童福祉課
	子育て情報誌の発行	子育て支援センターにおいて、「すこやか」「あそぼ」「サークル一覧表」を発行した。	すこやか 年3回、あそぼ 年9回 サークル一覧表 年1回	児童福祉課
		子育て支援センターグループ生による文集「ふうせん」、子ども情報誌編集ボランティアによる子ども情報誌「わっしょい」を発行した。	ふうせん 70部 わっしょい 年3回 10,000部	生涯学習課
I-2-①	児童手当の給付	所得制限の緩和と支給対象年齢の引上げが行われ、小学校第6学年までの子育て家庭に支給した。	延べ114,073人	児童福祉課
	就学援助の給付	小学校 実人員 1071人 中学校 実人員 347人	1,418人	学務課
	乳幼児医療費の助成	就学前までの乳幼児を対象に医療費の一部助成を行った。	5,281人	国保医療課
	保育所保育料の軽減	保護者負担に配慮し、保育料の軽減及び減免措置を行った。	60人	児童福祉課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	幼稚園保育料の軽減	幼稚園保育料の減免を42人	42人	学務課
	学童保育料の軽減	母子家庭、父子家庭及び市民税非課税世帯の保育料減免分の補助をした。	98世帯	児童福祉課
	高等学校奨学金の給付	月額8,000円を183人に給付した。	183人	学務課
I-3-①	子どものこころの安らかな発達の促進と育児不安の軽減	母子保健推進員が未受診児家庭を訪問し受診勧奨を行った。また育児相談等に応じる体制をとった。	随時 335件	健康増進課
I-3-②	児童虐待防止ネットワークづくり	・民生委員児童委員、保育園、幼稚園、小・中学校の保育士、教員を対象に児童虐待防止研修会を7～8月に実施した。 ・要保護児童対策協議会実務社会を2回、ケース検討会議を35回実施した。	講演会参加者208人 児童虐待対応マニュアル300部 児童虐待リーフレット3,000部	児童福祉課 学校教育課 青少年補導センター
I-3-③	被虐待児童のケアと立ち直り支援	臨床心理士による相談を実施した。	21件	児童福祉課
I-4-①	子どもの人権尊重	いじめ対策啓発資料を作成し、公立、民間の各保育園及び児童学園の園児に配布した。	20園 2,900枚	児童福祉課
		いじめ対策啓発資料を作成し、幼稚園児、小学児童、中学生に配布した。	幼稚園10園 小・中 15校 21,600枚	青少年補導センター
I-5-①	相談活動	母子自立支援員が就労相談等生活相談を目的とした相談に応じた。	延べ320件	児童福祉課
I-5-②	児童扶養手当の給付	母子家庭児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を給付した。	延べ9,594人	児童福祉課
	児童福祉金の給付	ひとり親家庭に市独自の児童福祉金を支給した。	延べ19,839人	児童福祉課
	母子家庭等医療費の助成	母子家庭等及び遺児を対象に医療費の一部助成を行った。	2,503人	国保医療課
	母子援護事業	母子を母子生活支援施設に措置した。	2世帯 延べ10カ月	児童福祉課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	母子・寡婦福祉法関連事業	母子自立支援相談員による各種相談を行った。また母子相談業務の啓発を目的としたカレンダー入りカード(1500枚)を作成し、対象者に配布した。	延べ320件	児童福祉課
	ひとり親家庭生活支援事業	児童扶養手当等各種手当について市広報誌に掲載するなど制度の啓発に努め、生活支援を図った。	1回	児童福祉課
	母子家庭自立支援給付金	自立支援教育訓練給付6人、高等技能訓練促進費給付2人	8人	児童福祉課
Ⅱ-1-①	地域子育てネットワーク事業	子どもの見守りについて、各団体の協力のもと、安全パトロールや見守りを実施するなど地域全体で取り組んだ。	活動員 161人	生涯学習課
	こころ豊かな子どもを育むまちづくり応援事業	「ほめて育てる地域実行委員会」を作り、学校や家庭・地域での日頃の姿から「奉仕活動賞」「親切賞」「体育賞」など6年生全員を表彰した。	一校	生涯学習課
Ⅱ-1-①	ファミリーサポートセンターの設置	ファミサポ入会案内パンフレット8,000部、ポスター100部を作成して、市内ショッピングセンター、公民館等に配布した。第1回目の説明会・講習会を3日間実施した。	入会申込者 105人	児童福祉課
Ⅱ-1-②	安全・安心のまちづくりの推進	災害に備えて防災備品を備蓄した。	10園(公立)に配備	児童福祉課
		各小学校区の安全マップ集を更新しPTAや地域の団体と協力して子どもの見守り活動を実施している。	毎日 各校区で5~6人	生涯学習課
Ⅱ-1-③	子育て支援センターの整備	旧高砂保育園へ子育て支援センターを移転させるため、必要な整備をした。	9月30日移転完了	児童福祉課
Ⅲ-1-①	男女共同参画センター	女性問題相談 延919件、法律相談 延49件	968件	市民活動推進課
	男性の家事・育児への参加促進	啓発事業として講座の実施(親子料理教室)	21名	市民活動推進課
	父親の育児への参加の促進	父親の育児への参加を図り、人形劇、3B体操、ミュージカル観劇等の父親講座を開催した。	6回 368人	生涯学習課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	父親の育児への参加の促進	父親が参加しやすいように土曜日に開催した。内容は、映画「お父さんへ～赤ちゃんからのメッセージ～」・講演「健やかな子育てを願って」・ミニコンサート～音楽のゆりかご～・体験コーナー（沐浴・妊婦疑似体験・子育てレッスン）・あなたの町の保健サービスの紹介等であった。	3回 146人	健康増進課
Ⅲ-1-②	男女平等意識の高揚	地域子育て支援フォーラム等において男女平等意識の高揚を図った。	2回 約900人	生涯学習課
		道徳教育等により男女平等意識の高揚を図った。	全小・中学校	学校教育課
	児童福祉週間事業	市広報誌に掲載し、またポスターを掲示して啓発を行った。	1回	児童福祉課
Ⅲ-2-①	育児休業制度の普及・促進	情報誌Cocotによる普及啓発：市民及び関係機関配布。	5,000部 ×2回	市民活動推進課
		母子健康手帳交付時に育児休業制度の説明等を行い、制度の活用を促した。	随時 819人	健康増進課
Ⅲ-2-②	職業能力開発と技術・資格取得の機会の情報提供	パンフレットにて啓発を行った。		市民活動推進課
	再就職を希望する者に対する情報の提供	女性のための再就職支援セミナーの実施（自分の再発見&コミュニケーションを身につけよう！）	6名	市民活動推進課
	働く場での母性保護や健康に関する相談の充実	電話相談及び面接相談を随時行った。	随時 168人	健康増進課
Ⅲ-2-③	労働時間の短縮	パンフレットにて啓発を行った。		市民活動推進課
	パートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上	パンフレットにて啓発を行った。		市民活動推進課
	仕事と育児・家庭が両立できる制度の確立	講座の実施及びファミリーサポートセンター設置に向けての情報提供。	24名	市民活動推進課
	仕事と育児・家庭が両立しやすい企業文化の普及	パンフレットにて啓発を行った。		市民活動推進課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
Ⅲ-3-①	乳児保育事業	安定的に乳児保育が実施できるよう年度当初から保育士を配置した。	2回	児童福祉課
	延長保育事業	7時～19時までの延長保育を6園で、7時～20時までの延長保育を2園で実施した。	8園	児童福祉課
	一時保育事業	一時的に保育を必要とする児童の保育を行った。	5園	児童福祉課
	子育て家庭短期入所事業	母親の入院等により一時的に児童の養育が困難となった児童を施設に保護した。	延べ15日	児童福祉課
	病後児保育事業	病気回復期の児童の保育を行った。	1園	児童福祉課
Ⅲ-3-②	保育所の整備・機能の充実	さつき保育園で下水道接続工事及びアスベスト対策工事を行った。	1園	児童福祉課
	保育所の適正配置	みどり丘保育園の民間移管の移管先法人を選考した。	7回	児童福祉課
		18年度より高砂保育園を廃園し、高砂西保育園に集約した。	廃園 1園	児童福祉課
	幼稚園・保育所の一体化	阿弥陀幼稚園、阿弥陀保育園において一体化のモデル事業を継続した。 幼・保の交流保育及び認定こども園の研修会等を実施した。	交流29回	学校教育課 児童福祉課
	保育士の資質の向上	保育士の資質向上を目して各種研修会に派遣した。	延べ56人	児童福祉課
	苦情処理委員会の設置	公立保育園に苦情処理の仕組みを導入している。	11園	児童福祉課
Ⅲ-3-③	学童保育所の公立化	18年4月設立のNPO法人高砂キッズ・スペースと協議中。	2回	児童福祉課
	学童保育所の環境整備	米田学童保育所で人数が増えたため、2教室から3教室に部屋を増やした。		児童福祉課
Ⅳ-1-①	友・遊学習室	平成17年度より廃止。		公民館

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	子育て学習活動	グループ活動の支援、また絵本の読み聞かせ、人形劇等を開催した。	5回 366人	生涯学習課
IV-1-②	青少年仲間づくり事業	将棋や自然体験を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めた。 子ども会リーダー研修会 6月17日～18日 64人参加 子ども会将棋大会 7月17日 44人参加 夏休み工作教室 7月31日 26人 駅伝競走大会 2月10日 1,000人参加	4回 1,134人	青少年課
IV-2-①	4歳児保育の推進	全幼稚園で2年保育を実施した。	全幼稚園(10園)	学校教育課
	地域に開かれた幼稚園の推進事業	幼稚園教育を地域に開放し、地域に根ざした教育を展開した。	全幼稚園(10園)	学校教育課
	幼稚園・保育所の一体化(再掲)	阿弥陀幼稚園、阿弥陀保育園において一体化のモデル事業を継続した。 幼・保の交流保育及び認定こども園の研修会等を実施した。	交流29回	児童福祉課 学校教育課
IV-2-②	豊かな体験活動の推進	「総合的な学習の時間」等に体験活動を実施した。	全小・中学校	学校教育課
	健全な心身を育てる教育の推進	中学校での心の教育(市民病院と連携した性教育等)の充実を図った。	全中学校	学校教育課
	豊かな教育環境の設備整備	阿弥陀小学校、北浜小学校、伊保南小学校体育館のアスベスト対策工事を行った。	小学校3校	教育総務課
		修繕等を行い、施設の教育環境整備を図った。	小・中学校、幼稚園	教育総務課
		高砂、伊保、米田西小学校、高砂、松陽中学校の耐震診断を行った。	小学校3校 中学校2校	教育総務課
	少子化問題の啓発	次世代育成支援対策地域協議会を開催し、行動計画の実施状況等確認し、協議会の中で少子化問題の啓発を行った。	2回	児童福祉課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
IV-3-①	図書館事業	毎月おはなし会・えほんのじかんを、またクリスマスのえほんのじかんを行い、子どもに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、心の育成を図った。 ・えほんのじかん等 13回 250人 ・おはなし会 12回 161人	25回 411人	図書館
	公民館事業	市民教養講座、パソコン講座、各地区館独自講座を開設し、幅広い情報を活用できる場を設けた。また小学生を対象とした子どもの居場所づくり推進事業(ねんど、編み物教室等)を実施した。 市民教養講座 8回 387人 パソコン講座 11回 109人 ふるさと教室 16回 900人 あやめ教室 39回 813人 ふれあい広場 8回 364人 子どもの居場所づくり推進事業 40回 778人	122回 3,351人	公民館
	みのり会館事業	書道教室(2学級、小学生対象)の実施に伴う講師謝礼	41回	みのり会館
	体育館スポーツ教室	柔道、バレーボールなど5教室を(財)高砂市施設利用振興財団に委託して実施した。	5教室 延べ4,192人	スポーツ振興課
	広島平和の親子バスツアー	7月21日～22日の1泊2日の日程で、親子で広島平和記念資料館において被爆体験談、被爆映画鑑賞、資料館見学等により原爆の恐ろしさを見聞し、平和の尊さ、平和を守ることの大切さを学んだ	1回 14組28人	総務課
	姉妹都市との交流事業	姉妹交流都市であるラトローブ市に中学生10名を親善大使として派遣した。	10名	市民活動推進課
		波賀町子ども会との文化・スポーツの交流事業を行う予定だったが今年度も不参加となった	不参加	青少年課
	親と子の水辺の教室	実施なし		環境政策課
	青少年仲間づくり事業	子ども会ふれあいハイキングを10月29日に実施し、仲間づくりを推進した。	1回 257人	青少年課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課	
	高齢者との交流事業	特別活動や総合的な学習の時間に交流活動を実施した。	全小・中学校・幼稚園・保育園	児童福祉課 学校教育課	
	夏休み親子歴史体験教室	小学生を対象に、「まがたま作り」、竜山石を使った「地球のかけらであそぼう」など古代体験講座を実施した。	2回 43人	生涯学習課	
	移動歴史体験教室	小学生を対象に、民具などについての講座を実施した。	10回 1,400人	生涯学習課	
	環境教育	自然学校での森林教室や地域の自然を活用した学習を実施した。	研究指定校 3校	学校教育課	
	乳幼児とのふれあい体験の推進	「トライやるウィーク」等の機会を通してふれあい体験を行った。	全中学校	学校教育課	
		高校生と幼児との体験交流を保育園で行っている。	3保育園	児童福祉課	
IV-3-②	子ども会活動への助成	子ども会活動が円滑に運営できるよう、活動費への助成を行った。	子ども会員 子ども会の数	4,765人 64クラブ	青少年課
	児童健全育成活動自主サークルへの支援	お話会、人形劇、歯磨き指導、保健指導、遊びの指導及び3世代交流を実施した。	15回	795人	児童福祉課
IV-4-①	学校施設の活用	子ども会やクラブチームなどの活動に体育館・運動場等を開放した	30件	約500人	教育総務課
IV-4-②	開かれた学校づくりの推進	オープンスクールを実施し、保護者や地域に学校園を開放した。	3~5日程度開放		学校教育課
		社会教育施設や学校等を活用して「子どもの居場所づくり推進事業」を実施した。	118回	約5,400人	生涯学習課
V-1-①	公園緑地の整備	牛谷東公園の整備を完了した	-		都市整備課
	自然とふれあえる環境の整備	市ノ池公園でのバーベキューサイトを開放し、親子の交流を図った。	年間		みどりの相談所

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	自然とふれあえる環境の整備	鹿島・扇平自然公園の山林の下草刈、芝生広場・遊歩道の除草清掃を行った。	3回	産業振興課
	遊び場の充実	関電高砂発電所敷地の一部を釣り場に開放していることに伴い関係課との調整を行なった。	1回	企画政策課
		荒井町臨海部に親水機能を有した緑地を兵庫県が整備平成18年11月19日にあらい浜風公園がオープンした。		都市計画課
	授乳コーナー等の設置	ファミサポ講習会、サークル交流会等の際に子どもの一時的預かりを実施した。	7回	児童福祉課
	各種行事の託児コーナーの開設	講座へ一時保育スタッフを派遣し、講座等への参加の促進を図る。	8回 21名	市民活動推進課
V-1-②	土地区画整理助成事業	小松原地区のまちづくりについては、「県道部分の拡幅」は現在施工中の沖浜平津線(古新工区)の工事完了後に引き続いて、県事業にて(小松原工区)の事業化を実施した。	—	都市整備課
	福祉のまちづくり事業	福祉の街づくり事業としては予算化していないが修繕費で街区公園の遊具等の施設の修理を行った。	60件	みどりの相談所
		福祉のまちづくり事業としては予算化していないが修繕費で道路の段差解消を図っている。なお、今年度の実施はなかった。	0件	道路保全課
V-2-①	防犯体制の充実	不審者対策の防護用品を購入し幼稚園、小・中学校に配備した。教職員を対象に研修及び、各小・中学校で防犯訓練を実施した。	ネットランチャー 10園 10校 防犯スプレー 10園 16校 さすまた 16校	学校教育課
		公用車によるパトロールの実施や、下校時の見守り放送を行うなど、子どもの安全確保に努めた。		青少年補導センター

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	防犯体制の充実	各保育所、児童学園及び学童保育所に対し、ネットランチャーと防犯スプレーを配布した。不審者の侵入を想定した避難訓練を各園で2回実施するとともに、平成18年6月28日梅井保育園において警察等の協力を得て不審者進入時の実技研修会を実施した。	ネットランチャー配布 20園 防犯スプレー20園 実技研修会 1回 避難訓練 各園2回	児童福祉課
		関係課との調整を図った。		市民活動推進課
V-2-②	交通安全教室	保育園、幼稚園 30回、小学校 15回、中学校 3回、高校 1回、高齢者 8回 実施した。	57回 4,300人	道路保全課
	チャイルドシート普及・啓発事業	実施なし		道路保全課
	「とまれ」シールの設置	保育園、幼稚園近くの道路上の老朽化した止まれシールの張替えを行った。	10箇所	道路保全課
	道路の整備	道路の補修、改良により児童の通行の安全を確保している。	15件	道路保全課
		沖浜平津線(古新工区)、千鳥橋改良事業の道路改良により、歩行空間の整備を実施した。	—	都市整備課
VI-1-①	乳児保健相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査	乳児・1歳6か月児・3歳児健診を毎月行った。内容は身体計測、小児科医師・歯科医師の診察、保健師・栄養士・歯科衛生士等による育児相談であった。	36回 2,318人	健康増進課
	子どものこころの相談	1歳6か月児健診・3歳児健診時に、心理相談員が保育者の育児不安についての相談を個別に対応した。	24回 86人	健康増進課
	妊産婦等訪問指導	妊婦及び産婦の家庭訪問を行い、健康状態の把握、適切な保健指導を行った。また状況に応じて関係機関と連携を取り、支援を行った。	随時 177人	健康増進課
	新生児等訪問指導	母親及び新生児の健康状態を把握し、適切な保健指導を行った。また状況に応じて関係機関と連携を取り、支援を行った。	随時 470人	健康増進課
	ひだまりサロン	毎月1回、妊婦・1歳までの乳児の親を対象に、母親同士の交流の場づくりやテーマを決めて健康教育の実施、また保健師・助産師・歯科衛生士・栄養士等の専門職による各種個別相談を行い育児支援の充実を図った。	12回 958人	健康増進課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	おかあさんの育児教室	1歳6か月児健診等で、ことばの遅れや対人関係がうまく取れない等のこどもや、育児不安の強い母親に対して、あそびを通してこどもとのかかわり方等を支援し、集団遊び・個別相談・保育園等との連携を実施した。	24回 382人	健康増進課
	乳幼児相談(電話・面接・家庭訪問)	保健師が電話及び面接により相談を行った。	随時 285人	健康増進課
	母と子の遊びの教室	3歳児健診以降の幼児と母親を対象に、毎月1回高砂健康福祉事務所で実施された。	12回 197人	健康増進課
	妊婦・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援	不妊への支援として高砂健康福祉事務所実施事業。市は広報、ちらし等で啓発を行った。	広報 1回、ちらし300枚	健康増進課
		H18. 7月より妊娠22週以降の妊婦検診に係る費用の一部を助成した。	601人	健康増進課
VI-2-①	小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備	事故防止の健康教育の実施と高砂子育ておたすけマップ等の配布により夜間急病センター等の活用を周知した。	随時 730人	健康増進課
	かかりつけ医の体制整備	乳幼児健診、ひだまりサロン等で啓発を行った。	随時 826人	健康増進課
VI-2-②	一次救急医療	夜間急病センター、休日・祝日等の救急医療体制を医師会等の協力を得て推進した。	随時	健康増進課
	二次救急医療	小児科二次救急医療体制について関係機関と調整及び連携を図っている。	随時	健康増進課
VI-3-①	思春期保健対策の強化と健康教育の推進	トライやる実習参加者へ健康教育を実施した。	5日 延べ10人	健康増進課
VI-3-②	こころのケア相談	高砂健康福祉事務所で毎月1回実施された。	11回 181人	健康増進課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
VI-4-①	もぐもぐの会	離乳食の初・中期と後期・完了期の学習及び調理実習を行った。参加者には仲間づくりができるよう配慮した。	15回 146人	健康増進課
	のびのびの会	幼児食について学習及び調理実習を行った。また、年齢に応じた遊びかたや児への接しかた等を学習する機会とし、「食」と「遊び」とおして仲間づくりができるように支援を行った。	5回 196人	健康増進課
VI-4-②	食を通じた豊かな人間性の形成	地産地消を学校給食に取り入れた。朝食の重要性について食育指導資料を作成した。栄養職員による授業研修会を実施した。	5,896人	学務課
		給食指導、家庭科や保健の学習で食育の推進を図った。	全小・中学校	学校教育課
		地産地消の野菜を4月～翌年3月まで計画を立て使用した。各園の園庭で苗植から収穫までの体験を実施した。給食参観で保護者対象に食べ物がうんちになるまでのエプロンシアターを実施。栄養士にする幼児期の食生活について指導。	11園	児童福祉課
VI-5-①	療育相談	乳幼児等のからだ・こころ・ことばの相談を毎月2回実施。小児科医の診察及び助言、保健相談・栄養相談・心理相談・理学療法相談等を継続することにより、母親の育児支援を行った。また、専門機関を紹介することもあった。	24回 371人	健康増進課
		ことばや発達面で気がかりなところのある子ども達の療育相談を「マミーサポート」事業として児童学園で行った。	来園相談62件 電話相談68件	児童福祉課
		地域療育等支援事業コーディネーターと連絡調整を行った	随時 1人	高年・障害福祉課
	障害児保育・教育	民間保育園に対する障害児加配保育士の補助金の支給及び公立保育園加配職員を配置した。		児童福祉課

18年度 高砂市次世代育成支援行動計画に係る事業計画の実施報告書

	項目	実施状況	回数・人数等	担当課
	障害児保育・教育	障害児教育についての研究を行い、個々人に応じた指導を行った。		学校教育課
	言語発達相談事業	言語発達相談利用者に補助金を交付した。	延べ132人	高年・障害福祉課
VI-5-②	肢体不自由児機能回復訓練	機能回復訓練を保健センター、児童学園で実施した。	48回 延べ145人	児童福祉課
	ホームヘルプサービス	居宅介護(身体介護、家事援助)、外出介護(9月まで)の介護給付費の支給及び移動支援事業(10月から)を実施した。	延べ 88人	高年・障害福祉課
	デイサービス	障害児デイサービスの介護給付費を支給した。	延べ12人	高年・障害福祉課
	ショートステイ	短期入所の介護給付費の支給及び日中一時支援事業(10月から)を実施した。	延べ162人	高年・障害福祉課
VI-5-③	療育会議への参加	高砂健康福祉事務所が主催する療育会議に出席した。	1回 2人	健康増進課 高年・障害福祉課 児童福祉課 学校教育課
VI-5-④	特別児童扶養手当の給付	関係窓口でチラシ、パンフレット等を配布し、説明を行った。広報たかさごに掲載して啓発を行った。		児童福祉課
	障害児各種手当の給付	障害児福祉手当を支給した。	延べ667人	高年・障害福祉課
	重度心身障害児医療費の助成	重度心身障害児を対象に医療費の一部助成を行った。	121人	国保医療課
	介護用器具の助成(補装具費、日常生活用具)	障害児に補装具費、日常生活用具を支給した。	延べ92人	高年・障害福祉課